



◆ダムの概要
朝日連峰以東岳を含む162km²の集水面積を持ち、昭和30年に完成した総貯水容量約41百万m³を誇る県が管理するダムの中で最も古いダムです。年季の入ったダム本体は映画撮影などにも利用されています。

◆見学可能時期：通年可能

◆主なダム見学コース（所要時間：50分）

事前申込み 平日のみ 団体のみ

資料室（10分）

ダム建設当時の写真や、昭和時代に使用していた観測機器など、年代物の展示品が揃っています。
その他ダムの役割等がパネル展示されています。

徒歩 5分

監査廊（35分）

普段は見ることの出来ないダム内部の監査廊を探検することができます。
急な階段や、滴り落ちる水滴など古いダムならではのスリルを味わうことができます。

※ダムからの眺望や周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



▲資料室での説明風景



▲ホラー映画の撮影現場となった監査廊

交通アクセス



◆所在地：鶴岡市荒沢
◆鶴岡方面及び山形方面から（自動車）庄内あさひICから荒沢方面へ約25分



ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体直下

ダム堤体に一番近づけるポイントで、下から見上げるダムは迫力があります。4月～6月上旬頃の融雪期には、放流の際の豪快な音と水しぶきが見ものです。

【行き方】

鶴岡市街地から荒沢方面に向かい、大泉郵便局より約2km先にある「鱒淵集落への案内看板」手前にあるY字路交差点を右折して下ります。



ダム周辺の見どころ

■大鳥池

幻の巨大魚タキタロウが潜むと伝えられている神秘的な湖です。

■タキタロウ館（タキタロウ公園）

ダム湖の上流部に位置し、食事でもでき地元で採れた山菜やキノコなどを販売している施設です。釣堀で釣った魚をその場で焼いて食べたり、5月頃からは公園でオートキャンプも楽しめます。

毎年5月下旬にはタキタロウまつりの会場として賑わい、タキタロウに関する資料も展示してあります。

タキタロウまつり



◆問い合わせ先：山形県庄内総合支庁建設部荒沢ダム管理課

【TEL】0235-55-2021 【住所】鶴岡市荒沢字狩籠145番地

【ホームページ】山形県のホームページ → サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】荒沢ダム管理課 9:00～16:00（土・日・祝日を含む）

※年末年始 12月29日～1月3日を除く